

シロタマヒメグモ *Enoplognatha margarita* Yaginuma

【選定理由】

北方系で、本県が南限にあたる(新海ほか, 2018)。

県内での記録は、豊田市(旧稲武町)で1例、設楽郡豊根村で1例、同設楽町で1例の合計3例である。確認は各1頭で、極めて少ない。2011年の池の平での確認を最後に、記録されていない。



豊田市大野瀬町池の平, 2011年6月3日, 緒方清人 撮影

【形態】

体長 4~6mm。頭胸部は黄褐色。腹部は卵形で淡黄色。腹部上面の両縁に茶褐色または黒灰色の葉状斑がある。

【分布の概要】

豊田市(旧稲武町)大野瀬町池の平、北設楽郡豊根村(茶臼山)、設楽町裏谷から記録された。

国内では、北海道、本州に分布する(新海ほか, 2018)。本県は南限にあたる。

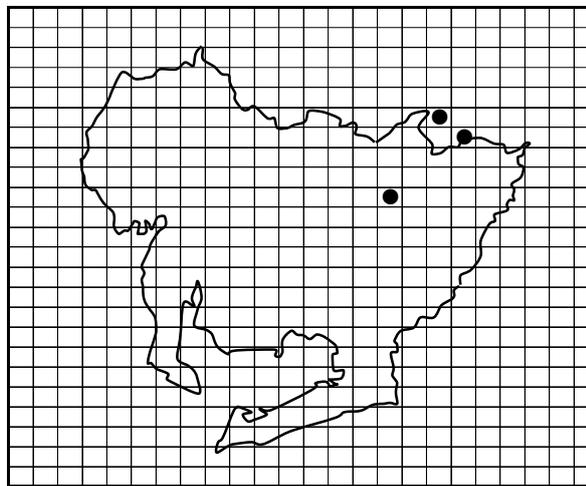
【生息地の環境／生態的特性】

寒地性のクモで、山地の草原に棲む。大型草本類の草間に不規則網を張り、草の葉をまわめて住居の中に潜む。

【現在の生息状況／減少の要因】

県内では、奥三河の山地から稀に記録されるが、適した環境は少ない。詳細な生息状況は不明である。

県内分布図



【保全上の留意点】

生息地では、周辺の森林を含めて草原の環境保全に留意する。特に、道路工事などの開発工事の時には注意する必要がある。

【引用文献】

新海 明・安藤昭久・谷川明男・池田博明・桑田隆生, 2018. CD 日本のクモ. 自刊.

【関連文献】

千国安之輔, 1989. 写真日本クモ類大図鑑, pp.37,181. 偕成社, 東京.

八木沼健夫, 1986. 原色日本クモ類図鑑, pp.9,39. 保育社, 大阪.

新海栄一, 2017. 日本のクモ増補改訂版, p.179. 文一総合出版, 東京.

小野展嗣編著, 2009. 日本産クモ類, p.360. 東海大学出版会, 神奈川.

小野展嗣・緒方清人, 2018. 日本産クモ類 生態図鑑, pp.77,495. 東海大学出版会, 神奈川.

(緒方清人)